

文部科学省科学研究費助成事業 学術変革領域研究「学術研究支援基盤形成」  
コホート・生体試料支援プラットフォームに、  
血清を提供された患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された試料を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

膵がんの進展・治療応答性と腸内・口腔内・腫瘍内細菌叢およびその代謝産物との関連

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 渥美 達也

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学 遺伝子病制御研究所 がん制御学分野 教授 園下 将大

[共同研究機関名・研究責任者名]

文部科学省科学研究費助成事業 学術変革領域研究「学術研究支援基盤形成」

コホート・生体試料支援プラットフォーム 生体試料による支援活動

- 東京大学医科学研究所 癌・細胞増殖部門 人癌病因遺伝子分野 醍醐 弥太郎
- 神奈川県立がんセンター 臨床研究所 宮城 洋平

[既存試料・情報の提供のみを行う機関名・責任者名]

- 横浜市立大学附属病院 バイオバンク室 藤井 誠志

[研究の目的] 膵がんの治療法の向上に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

平成17年10月1日から令和5年6月30日の間に、文部科学省科学研究費助成事業 学術変革領域研究「学術研究支援基盤形成」コホート・生体試料支援プラットフォームの支援活動において血清の採取、保管および研究利用に関する包括的な同意をされた方。

なお、血清は、生体試料支援プラットフォーム事業を行っている東京大学医科学研究所、支援活動にも基づく試料の提供を行う神奈川県立がんセンター、および横浜市立大学附属病院から個人を特定できない形式に変換され、直接北海道大学 遺伝子病制御研究所に送付されます。

○利用する試料

試料：血清

カルテ情報：診断名、人種、年齢、性別、併存疾患、治療方法、予後、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)

[研究実施期間]

実施許可日～2028年3月30日(登録締切日：2027年3月30日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に試料・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 15 条西 7 丁目

北海道大学 遺伝子病制御研究所 がん制御学分野 助教 山村 凌大

電話 011-706-8801